

にしそんぎ

編集・発行
公益社団法人
長与・時津シルバー人材センター

令和5年度
定時総会開催 P2 ~ P3



イオンタウン長与

丘の上のタウンマーケットに参加

令和5年度 定時総会開催



長与町長挨拶



総合司会

(長与町会員 吉田仁さん)



議長

(長与町会員 峯俊一さん)



役員10年表彰

長与・時津シルバー人材センターは5月31日、長与町民文化ホールに於いて、令和5年度定時総会を開催いたしました。新型コロナウイルス禍で参加人数の制限を余儀なくされてきましたが、4年ぶりにコロナ禍前の通常規模で実施となりました。

藤原幸司理事長が「厳しい1年でしたが、ご支援と会員さんの努力により微増ながら事業実績増の喜ばしい結果となりました」と挨拶のあと、永年にわたりシルバー事業に寄与された22名の会員の方と、10年にわたり役員として業務運営に尽力された会員3名の方へ表彰状と記念品が贈られました。

続いて、来賓を代表して長与町長吉田慎一様より総会開催のお祝いとしシルバー事業に対する期待の言葉が述べられました。

休憩後、議事に入り、第1号議案、第1号報告、第2号報告、第2号議案を審議し全て承認可決されました。

総会終了後、直ちに第2回理事会を開催し、理事13名の互選による理事長、副理事長、常務理事を選出し新体制がスタートいたしました。

令和4年度 事業報告

様々な規制の中で「働き方の選択肢拡大」を目標に、シルバー会員の各組織と、役員、事務局が一丸となり「今できる事」に尽力して参りました。契約額は、前年比4.4%実績増の243(百万円)。会員数は、近年の高齢化状況もあり前年比14名減の376名。そのような中、女性の新規入会者数は前年度11名より21名と倍増。昨年9月は女性の会「さくら咲楽」を創設。10月には第1回グラウンド・ゴルフ大会を両町にて開催など、その功績は、全シ協より「優良シルバー」として会長表彰を受ける事へと繋がりました。ご支援ご協力を賜りました関係者の皆様、シルバー会員の皆様へ厚くお礼申し上げます。令和5年度も下記の事業計画に基づき活動をして参りますので宜しくお願いいたします。

令和5年度 事業計画

I. 基本方針

会員の高齢化は進んでおり、加齢による就業形態の変化もみられセンターの柔軟な対応が求められています。多角的な視点でガイドラインに基づく契約や規定等の整備を行い、会員の居場所として“なくてはならないセンター”を目指して参ります。

II. 基本事業

- 1 基本を守り事故ゼロへ繋げる運動の推進
- 2 適正就業ガイドラインに沿った事業普及啓発
- 3 地域のニーズ・会員のニーズに応える就業拡大と提供
- 4 環境に応じた事業の開拓並びに拡充
- 5 センター組織の更なる強化

わたしの シルバー人生

まだまだ
若いぞ!!

今回は、10年の永きに亘って
役員を務めている、3人の方々
をご紹介します

こんな質問を
してみました!!

- ①入会の動機
- ②役員としてのやりがい
- ③健康法
- ④会員となってどう感じるか
(仕事も含む)
- ⑤入会を考えている方へ一言



- ① 定年退職後、遊びすぎて資金がなくなったので少しでも働いて、趣味に用いる道具(カメラ、パソコン)の購入や行動費の足しにしようと思入会。
- ② 新しい委員会、新事業・つどい、などが設立されセンターの活動が年々充実し成長している姿を見る時。
- ③ こまめに歩くことです、また早めの夕食(16時頃)と酒一杯が私の健康の秘訣です。
- ④ 会員であることが生き甲斐とまでは言わないが、生活にメリハリが出て良い刺激になっています。
- ⑤ 過度な負担にならない程度の刺激(労働)は老化防止にもなると思います。



監事
高月 昭利さん

気さくなお人柄で、誰からも信頼され、当センターでも色々経験を積まれリーダーシップを発揮されています。県美術協会々員でもあり、写真マニアで県展でも数多く入選され、今迄の集大成を兼ねコクラヤギャラリーに於いて個展を開かれました。

- ① 60才定年退職後、町関連の施設に70才迄勤務、その後スポーツ好きの友達から誘われて入会。
- ② 県内や九州管内のシルバー人材センターを視察研修したことが大変参考になり、やりがいも生じます。
- ③ 早寝(19時30分)、早起き(6時)と毎日のウォーキング(1日約2〜3時間)が日課です。
- ④ 会員になって仲間が増えました、またメリハリのある生活が出来ています。
- ⑤ 先ずはシルバー人材センターに来てみて下さい、色んな職種があります、きっと貴方に合う仕事がありますよ。



副理事長 つどいの会会長
朝長 幸太郎さん

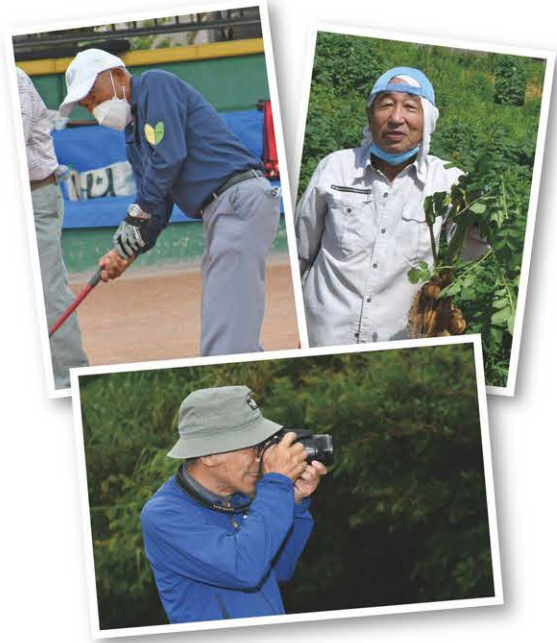
ソフトボール審判、相撲甚句など、多種にわたり活動されています。ソフトボールに関与され、長崎県より表彰されました。昨年はグラウンド・ゴルフ大会の開催にご尽力され、大変好評を頂きました。これからもリーダーシップを発揮されることでしょう。



理事 総務委員長
前田 利高さん

4年前、地域の為にと思い必死で勉強し防災士資格を取得。昨年は大手術を鉄人の如く乗り越えて、今は黒ニンニク作り(ご自分と人の為)と、メダカの飼育を楽しむ毎日。有言実行の姿勢を終始貫かれ、周囲からの人望が厚い方です。

- ① 60才定年退職、1年半後シルバー人材センターを知り、隠居生活は早すぎると思って入会。
- ② 微力ながらも真剣に悩み考え、シルバーの運営に携われたことが役員としてのやりがいです。
- ③ 健康面では無頓着でした。昨年は次から次へと大病を患いましたので健康法はこれから考えます。
- ④ 一番良かったのは、多くの人との出会いがあった事です。一緒に仕事をし、会話する中で、人生について考え学ぶ事も多く、貴重な財産となりました。
- ⑤ 高齢者が無理なく活躍できる場所として当センターは最適です。入会し体を動かしたり人と話すことで、毎日を生き生きと過ごせます。



楽しみながら

仕事

ガンバ ッデマス!!



長崎市より国道206号線を北上し時津町に入るや正面に時津町の史跡鯖くさらかし岩が目に入る。少し下ると井手園橋と時津川が交叉するところに**(株)ファーレン西九州フォルクスワーゲン**長崎店がある。フォルクスワーゲンといえば往年の者にはビートルが懐かしい。

訪ねると清潔感あふれた店内へ迎えていただいた。そこで働くのは朝長彰紀さん。見事な白髪で人当たりが良くて年齢を感じさせません。主な仕事は車両を洗浄・室内清掃すること。勤務して半年余り、就業時間は9時〜15時頃。週2〜3日勤務周期で、一日10台以上をこなしながら、仕事量が多い時など営業の方が手伝ってくれます。先輩の中尾さんの指導を仰ぎながら連携をとっています。高級車などが多くお客様にお渡しするまでは傷をつけないよう細心の注意を払い、気が抜けません。それだけに仕事場の裏山からの落葉の掃除は欠かせません。

職場環境はモノづくりの現場から畑違いの所へ来て、紳士的で気配り上手には学ぶところが多いと感心する。リタイア後、体調管理に気を付けながらゴルフ・ウォーキングなど。仕事を



長与町会員
朝長 彰紀さん

終えて家に帰ったら「楽しい一杯が待っています」と、にこやかに話を聞かさせていただき健康的な朝長さんの日々の生活の様子を伺いました。

(株)ファーレン西九州フォルクスワーゲン長崎店様のお話

どんな時も快く洗車を引き受けてくださり、いつも笑顔で気さくに話しかけて頂くのが嬉しく、私たちにとってもお二人はなくてはならない存在です!



Volkswagen 長崎

生活・文化・景色など、あらゆる「時」を感じることができる時津町に店舗をかまわれています。



シルバー農園(農園事業)

農園事業の目的には、健康増進と生きがい作りもあります。初めの頃は、素人も多くワイワイガヤガヤ言いながら試行錯誤でしたが、今では皆立派な農作物生産者です。

果樹農園

長与果樹園

冬から春にかけてミカン類(青島、伊木力、八朔、甘夏、不知火)を収穫しました。

品質も申し分なく美味しいものができました。

5月には梅、ビワを収穫しました。梅は質が悪く残念でしたが、ビワは袋掛けしてたので、とても甘く最高でした。

時津果樹園

1年半前に苗を植えた渋柿とミカン(新種のアすみ)が順調に生育しています。

ミカンは整枝作りに入りました、渋柿も大きくなってます、これからが楽しみです。



野菜農園



西時津農園

4~6月に玉ねぎ、ジャガイモ、にんにく、大根、そら豆を収穫しました。

玉ねぎは大豊作でした、嬉しい反面あまりにも多いので収穫後干すのに大変苦労しました。

6月にはさつまいもの苗を植えました、秋には美味しいさつまいもが収穫できます。

長与農園

5~6月にジャガイモを山ほど収穫しました、感激でした。随時販売していますが梅雨が早かった為、完売する迄保存に気を使いました。他に玉ねぎ、大根もたくさんできました。

玉ネギを寄贈



シルバー農園で収穫した玉ネギ100kgを、こども食堂「はこべら」へ寄贈しました。今回で6回目の寄贈となり、たくさんのこども達やひとり親家庭へ配布されています。

7月～12月

7月

役職員先進地視察研修(11日)
九シ協)定期総会・役職員研修会(13～14日)
女性限定親睦会(18日)
地域班長会議(19日)
安全講習会(27日)

8月

事務局盆休み(11～15日)
全シ協)新任事務局長研修(21～23日)

9月

県連合会)派遣担当者会議(15日)
長与町グラウンドゴルフ大会(28日)

10月

時津町グラウンドゴルフ大会(12日)
県連合会)第2回業務推進事務局長会議(17日)
育成事業)剪定講習会(24～26日)

11月

九シ協)職員研修会(13～14日)
全シ協)派遣元責任者講習(17日)
全国女性代表者会議(16～17日)
シルポヌ全国大会(29日)

12月

県連合会)第3回理事会(15日)
シルバー祭り(未定)
事務局正月休み(12月29日～1月3日)

★入会受付(説明)は、随時おこないます。

会員募集

○男性会員

職 種：施設管理人
屋内外作業
剪定・草刈り・除草作業員
時 間：仕事内容による

○女性会員

職 種：受付業務
清掃業務
家庭内清掃
お食事づくり
剪定・草刈り・除草作業員
時 間：仕事内容による

センターでは、個人・団体・企業より安全に作業ができる仕事を選定し会員に提供しています。上記は一例を表したものです。

シルバー人材センター時津町相談窓口開設

毎月1回(第1平日)に時津町相談窓口を開設しています。

会員さんだけでなく、一般の方も、お仕事のご依頼、入会のご相談など、お気軽にお越しください。

【開設日時】 毎月第1平日(月1回)9時～17時
令和5年 8/1(火)、9/1(金)、10/2(月)、11/1(水)、12/1(金)
令和6年 1/4(木)、2/1(木)、3/1(金)

【開設場所】 時津町役場第2庁舎3階会議室 ☎090-6893-4421

【受付内容】 ①就業報告書の提出
②お仕事のご依頼
③入会のご相談及び入会手続き
④その他、何でもご相談賜ります。

地域班ボランティア活動を行いました。

シルバー人材センターでは、地域班での活動も行っており、長与町地区7班、時津町地区4班に分かれて活動しています。コロナ禍となり地域班での活動もなかなか難しい状況が続いておりましたが、2月12日に長与町吉無田・まなび野地区にて歩道のごみ拾いを行いました。久しぶりの清掃活動となりましたが、会員18名が参加し、短時間でゴミ袋3袋分のゴミを回収する事ができました。今後も、地域に貢献できる活動を行っていきます。



「つどいの会」 News

シルバー会員相互の親睦を図るための「つどいの会」には、現在三つのサークルがあり、それぞれが独自の活動を行っています。健康づくりや仲間づくりのため皆さんもぜひ入会下さい。

ゴルフ健遊会

3月20日、ペニンシュラオーナーズゴルフクラブにて開催。参加者16名。
和気あいあいと元気にラウンドして会員相互の交流を深めることができました。



ウォーキング友の会

4月4日、上長与公民館～長与ダムまでのコースを歩きました。参加者20名。



カラオケ友の会

6月10日、3年半ぶりに第9回例会をドレミchanで開催しました。参加者9名。



女性の会 さくら咲楽



味噌づくり教室

3月14日、大瀬戸町雪浦に店舗を構える川添酢造さまのご指導のもと、当センター会議室で手づくり味噌教室を開催。男性2名、女性9名が参加しました。まず最初に煮大豆を熱いうちに潰し、麴と塩の入った大きなボールの中で大豆の煮汁を加え混ぜ合わせます。良く混ぜたら空気が入らないようにしっかりと容器に詰めて仕込みは完了です。分かりやすい説明と万全な準備をして頂いたため、作業もスムーズに運び、和気あいあいの楽しい時間を過ごしました。

熟成(2~3ヶ月)後の味噌を食べた参加者からは「今までとは違う甘い感じ」「手づくり味噌には愛着がわく」などの嬉しい感想が寄せられています。



第3回丘の上のタウンマーケットに参加

5月27日と28日、イオンタウン長与が届ける「子どもも大人も盛り上がる」第3回丘の上のタウンマーケットに参加。

27日は、手作り店：グラン・メメを出店し、手作りの雑貨やシルバー農園で収穫の旬の野菜を販売。開店から程なく枇杷とそら豆は売り切れ玉葱も午前中に完売。手提げ袋、巾着袋、木工アクセサリーなど色とりどりの手作り品も、お手頃価格で大好評でした。

28日は、シルバー農園で採れた新鮮野菜の販売店：グラン・ペペで、大根、ジャガイモ、玉葱を販売し、当センターイベントの玉葱詰め放題は大盛況のうちに終了。晴天に恵まれ、大いに盛り上がった2日間でした。



編集 後記

徐々に集いの場がもどって来たようです。イオンタウン長与マルシェ会場では若い人に交じってシルバー人材センターの幟が立っていた。次々と独自事業も再開され、全会員を招集しての定時総会も四年ぶりに開催された。

年金生活だけではちよつと心細く、定年延長・再雇用は当たり前の時代になった。シルバー人材センターは、現役時代の能力を活かしながら体を動かす第二の人生の居場所としての役割も大きく担っています。程よい収入を得て、「集う」「学ぶ」「結ぶ」(交)民館と同じような機能も果たしている。ぜひ一歩外に出て大いに交流し、笑う機会を増やしてみたいかがでしようか。

私たちは、広報誌をみて入会動機となったという声を聞くと、より一層力が入ります。今まで総務委員会の手作りによる『にしそぎ』も次回号より新たな組織体制でスタートします。どうぞよろしくお願いたします。

総務委員会編集会員一同